

第 8 号 パーチャー病 NEWS

2014 年 12 月 27 日発行
発行：認定 NPO 法人パーチャー病研究所
〒302-0118
茨城県守谷市立沢 980-1
TEL 0297-47-9955
FAX 0297-45-4541
http://www.keiyu.or.jp
E-mail:vascular@keiyu.or.jp
発行者：岩井武尚
編集：小笠原紘子・宮口順一

さらに、パーチャー病の研究が進みました

これは、実は驚くべきことなのです。

ある菌が特定の病気の原因であることを証明する方法には、あるルールがあります。

コッホ（写真 1）とかヘレンとかいう名前を聞いたことがあると思いますが、2人ともドイツ人で 19 世紀後半から 20 世紀初めに活躍した細菌学者や基礎医学者です。その 2 人がルールを作りました。

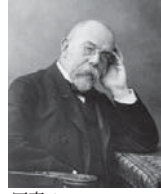


写真 1

我々の研究で、歯周病菌 DNA がパーチャー病患者の詰まった血管から見つかり、その歯周病菌はその人の口腔内の菌と同じ DNA を持っていました。菌が運ばれる機序も解明したのですが、ルールの 3 番目である「分離した微生物を感受性のある動物に感染させて同じ病気を起こさせること」と、つまり動物に同じ血管の病気がつくられるかということです。それが我々の研究では完全ではありませんでした。

（ちなみに、ルール①一定の病気に一定の微生物がいる。ルール②その微生物を分離できる。）

告知板：第八話 正しい歯磨きで 歯周病予防！

8020 運動（ハチマルニイマル運動）、80 歳になっても 20 本以上の歯を残しましょうというキャンペーン、ご存知でしょうか。特に近年では、口腔清掃



の意識が広がり、ご高齢になってもより多くの歯を有している方が格段に増えています。一方で、厚生労働省による最新のデータ、平成 23 年度歯科疾患実態調査によると、すべての

日本人の 70% 以上に、何らかのレベルの歯周病が認められることが明らかにになりました。残っている歯の数が増えた反面、歯周病の歯を持つ患者さんも増えているのです。

正しい歯磨きを実践できている人は、実はあまり多くありません。時間が短すぎたり、力を入れすぎたり、必要なくところに毛先が当たっていませんか？

正しい歯磨きのポイント、は、歯の歯肉の間に、歯ブラシの毛先がちょうど歯と歯肉の境目に当たるようにすることが重要です。小刻みに、力を入れすぎないように軽く磨いてもらえば、汚れは落とせます。一本の歯につき、20 回から 30 回動かしましょう。

歯を上手に磨いて歯周病予防、ぜひ実践してみてください。
（東京医科歯科大学 歯学部 青山典生）

初めての発表から 10 年以上、パーチャー病の正体を追い求めました。昭和 50 年（1975）ごろの、患者



写真 2

そのやり方は、歯周病菌を含んだ血の塊を血管内に作れば、血管との反応が顕微鏡下でもよく判るのではないかと発想です。実際、歯周病菌を入れた血管が血管内に工夫をして実験をしました（写真 2）。



写真 3

ところがこのことはあっさり結論が出ました。タ イ・バンコックの Mahidol 大学歯学部、口腔病態学の 人たちがアメリカの歯周病の大家と組んでこの難問を解決していました（写真 3）。

このことにより歯周病菌の持つ多面性、弱い菌ならではの運命など歯周病菌のドラマがほぼ完全に理解できるようになりました。

「パーチャー病は治る病気である。」それがいままさに実現しようとしています。

2014 年 12 月 岩井武尚

も多くの研究華やかな時代の多くの論文に目を通しました。パーチャー病の歯周病原因説を裏付ける研究データもいくつも発表してきました。その中のひとつは、3 番目のルールにチャレンジしたことです。すなわち、ラット（ねずみ）の実験で 2 週間歯周病菌を静脈注射すると 85% 以上の足部の動脈に、手の静脈から注入した菌を含んだ血栓ができることが判りました。

しかし、パーチャー病とおなじ病気であるかどうか顕微鏡の下で確認することができませんでした。そこで初めての発表から 9 年目の今年、実験をしました。

この結果「コッホ・ヘレンの三原則」は満たされたように思います。もうひとつ、今年は大発見がありました。「ためしてガッテン」で紹介されたように、歯周病は人間にとつて陰に隠れた重大な病気になりつつあります。糖尿病、非アルコール性脂肪肝炎、動脈硬化、動脈瘤、静脈瘤、低体重児出産などにも関係があることです。

これらの病気の関係性を説明するためには、もう一つの力が必要でした。それは血管の内腔から中へ滲り込んでいく性質のある血球成分の一つ「単球」と関係があることが必要欠くべからざる条件なのです。これが次の特急の研究題目になりました。

今年度で 4 回目となるパーチャー病フォーラムを開催いたしました。演題としては、①13、14 年のチェンマイでのパーチャー病 3 症例における報告 ②日本のパーチャー病の症例に対する報告 ③89 年 7 月から 14 年 6 月までの 58 名のパーチャー病患者について診断・検査・治療のデータ ④歯周病分野と血管外科分野の共同研究も含めた最初の成果から現在までの歯周病と血管系疾患の関連に関する進展について ⑤糖尿病と歯周外科治療における治療遅延に関する演題 ⑥ラット動物実験モデルに対する歯周病菌である Pg 菌を動脈内に接種した場合の本菌の動脈組織内侵襲について発表されました。

どのテーマにおいても日本、タイ双方より活発な討議が行われました。招待講演ではバンコクマヒドール大学から Rungsak Srinuan 准教授が、単球を通じて末梢動脈においてアテローム性動脈硬化を引き起こす可能性について発表されました。これは従来の我々のグループにおいて、歯周病菌（Pg）が血小板に取り込まれて末梢動脈に運ばれるという発表に、さらに単球によるルートが存在するものとして、歯周病から動脈疾患への歯周病菌の関与を補強する内容で大変興味深いものであり、最後に、岩井医師よりパーチャー病の診断基準として新たに中等度から重度の歯周病に罹患していることを加えるべきであるとの提案でフォーラムは締めくくられました。

今年度で 4 回目となるパーチャー病フォーラムを開催いたしました。演題としては、①13、14 年のチェンマイでのパーチャー病 3 症例における報告 ②日本のパーチャー病の症例に対する報告 ③89 年 7 月から 14 年 6 月までの 58 名のパーチャー病患者について診断・検査・治療のデータ ④歯周病分野と血管外科分野の共同研究も含めた最初の成果から現在までの歯周病と血管系疾患の関連に関する進展について ⑤糖尿病と歯周外科治療における治療遅延に関する演題 ⑥ラット動物実験モデルに対する歯周病菌である Pg 菌を動脈内に接種した場合の本菌の動脈組織内侵襲について発表されました。

今年度の対談は、OY さん。29 歳の元氣な青年です。右足のゆび（第 4、5）の潰瘍と痛みで紹介されました（写真）。同側の表在静脈も赤くなって炎症も見られました。血管撮影から、パーチャー病は間違いないと診断してインタビューしました。

★タバコはいくらからどのくらい吸っていたのでしょうか？
18 歳頃から一日 20、30 本くらいです。我ながらかなりのヘビースモーカーといえたと思います。

★初めの症状はどうでしたか？
数年前からランニングで右足の痛みが起きるようになりまして。そして、昨年 28 歳の 2 月頃から右足のゆび先が黒く、ジュークジュークして、痛みが続きまして。近くの病院で血管撮影も行ったパーチャー病を疑われ、すぐに禁煙しました。結構素直に禁煙できました。

★禁煙できた最大の決め手はなんでしたか？
若くして足の切断という最悪の状況もショックでしたが、現在海外で働き、家族とともに暮らすという環境では禁煙という選択には抵抗がありませんでした。その意味では強い意志で禁煙できたと思います。専門医師からの説得も後押ししてくれました。

★こちらで歯周病科を紹介して受診していただきましたが、20 代としては進行している歯周病がみつかりました。禁煙前もつとひどかったのではと思われませんか。何か、思い当たることがありますか？
喫煙しているときは、ときどき歯磨きで歯茎からの出血を経験しています。口臭も少しあったように思います。幸い歯は抜けておりません。

★初診から 4 か月ほどで足ゆびの潰瘍も治り、健康を取りも出したと思いますが、現在の健康生活の様子などを教えてください。
もともと体育系で、柔道は 4 段です。結構、健康増進には敏感でした。足の痛みがとれ、潰瘍も治癒したので柔道の練習を始めました（写真）。歯みがきは歯周病科の先生の言い分けを守っています。体重も 9 キロ減らしてスリムになりました。この先の人生に不安はなくなりました。

★OY さんとの対談はこの辺で終わりますが、彼は膠原病やベーチェット病、その他の血管炎の症状も検査結果もすべて陰性でした。パーチャー病との診断が確定ですが、禁煙・歯周病ケアと相まって短期間で完治しました。疑って紹介いただいた先生にも感謝すると同時に、なんでもかんでもカテーテル治療するグループに紹介されずにラッキーだったと思います。ちなみに今の足関節・上腕動脈血圧比（A/B）は、初診時 0.83 から 0.92 と上昇して正常になりました。

「パーチャー病は治る」を実感した症例でした。

動物は、ヒトと鳥以外はおむね 4 本足で歩きます。カンガルーは、尾っぽも使うので 5 本足といえるかもしれません。4 本足で歩いたり、走ったりする動物は、血の病気があります。少ななくともそう見えません。1 本あたりの血の量も少なくして済むし、体を支える負担が少ないからと思います。ヒトである我々は、体重のすべてを 2 本足で支えています。2 本足歩行は実に美しいと感じることがあります。しかし、ヒトがさらに進化するとどうなるのでしょうか？

動物の気持ちはわかる 4 本足歩行。みなさんの気分になつてみませんか？
（岩井武尚）



当法人は皆さまからの寄付金により運営されています。たくさんのご支援、誠にありがとうございます。

■寄附受付口座：
筑波銀行 南守谷支店 普通・1057042
■口座名：
特定非営利活動法人パーチャー病研究所
代表/岩井武尚
■事務局連絡先：0297-47-9955
担当/小笠原



認定 NPO 法人の寄付金控除について

パーチャー病研究所は、国税庁より「認定 NPO 法人」としての認定を受けていますのでご寄付をいただいた場合、寄付金控除等の税の優遇措置を受けることができます。

- 個人所得税の寄付金控除について
寄付額が 2,000 円を越える場合、確定申告をすることで、寄付金控除（所得控除）または寄付金特別控除（税額控除）のいずれかが選択出来ます。
- 個人住民税（地方税）の寄付金控除について
個人住民税（地方税）の計算において寄付金控除が適用される場合があります。詳細は、お住まいの市区町村または都道府県までお問い合わせください。
- 法人からのご寄附について
認定 NPO 法人等に対する寄付金は、一般の寄付金とは別枠で寄付金の額の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入されます。
- 相続財産の寄附について
各種手続きには当研究所が発行した領収書が必要です。お手元がない場合は、事務局へお申し付けください。また、控除等に関する詳細は所轄税務署にお問い合わせください。

失つてはならない、と我々は考えます。年をとると杖をついて、3 本足になります。山では両手にストックを持つて歩く人が急増しています。ヒトも 4 本足になるわけです。このノルディックウォーキングは、平地でも盛んになっています。足への負担を減らし、上肢、呼吸機能にも有効です。動物の気持ちはわかる 4 本足歩行。みなさんの気分になつてみませんか？
（岩井武尚）